コラムVOL.17

【文化交流事業】大正琴の祭典のご紹介

Q どんなイベント？

大正琴の祭典は「一般の部」と「子供の部」の２部構成で開催される演奏会で、アンサンブル演奏やソロ演奏の鑑賞ができます。
全国津々浦々の大正琴愛好者が高知の地に集うまたとないチャンス！！
大正琴音楽文化の歴史に新たな１ページが刻まれる瞬間に、あなたも立ち会ってみませんか。

開催日時等

日　時　令和８年11月29日（日）
10:00開場　10:30開演
16:00終演予定
会　場　高知市文化プラザかるぽーと
四国銀行ホール（大ホール）
入場料　無料（事前申込不要）
満員時は先着優先

出演団体等

一般の部　18団体
子供の部　令和８年全国子供大正琴コンクールの最終選考会
・アンサンブル部門（合奏）
・ソロ部門
※両部門とも平均年齢12歳以下（A）
12歳を超える（B）で区分あり

Q 大正琴の歴史



家庭で手軽に音楽に触れることができる楽器として、大正元年に誕生した大正琴。タイプライターを応用した数字付きの鍵盤を押すことで、弦を押さえる位置がすぐに分かり、誰でも簡単に演奏ができます。
ドレミの楽譜が読めなくても大丈夫！

大正の終わりから昭和10年前後にかけては、多くの大正琴が中国や東南アジア、インドに渡りました。特にインドでは、大正琴から派生した様々な楽器が誕生しています。日本発祥の楽器が世界の楽器に影響を与えているのは嬉しいですね。

現在では、多様な種類の大正琴が開発され、『ひとりで楽しむ楽器』から『大勢で演奏を楽しむ楽器』へと演奏スタイルもさまざまです。第一次・第二次ブームを経て、昭和50年代半ばから平成10年頃まで約20年間にわたり続いた第三次大正琴ブーム。いまや、大正琴は『流行』から『文化』へと足場を固めました。

大正琴



令和8年10月13日発行／高知市文化振興課よさこい高知文化祭推進室（高知市文化プラザかるぽーと3階）☎088-821-9218